

交換留学帰国報告書

記入 | 2023 年 6 月
所属 & 学年 | 経済学部
卒業予定 | 2025 年 3 月

留学先大学	シンガポールマネジメント大学
留学先国	シンガポール
留学期間	約 10 ヶ月 (3 年次に留学)
留学開始 - 終了	2022 年 8 月 1 日 - 2023 年 5 月 15 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

シンガポールという国の地理的特性上、教育分野に非常に重きを置いた政治を行っているため。
その土地の料理が口に合わないと精神衛生上よくないと短期研修などで学んでいたため、アジアにある英語が公用語の国に留学したかった。
シンガポールマネジメント大学は経営、経済分野の授業が非常に豊富で、幅広く詳細な内容の授業を受けることができるため。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

幼少期より大学生になったら交換留学がしたいと考えていた。
その時期から英語を精力的に学ぶようになり、母国語だけでなく他言語で会話することの楽しさを知ったため。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
オーストラリア・メルボルン	中学 3 年生	ホームステイ、地元の小学校で文化交流、三週間
オーストラリア・メルボルン	大学一年生	モナシュ大学 GPP、異文化の中で働くということ学んだ。四週間

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

大学一年生の春から長期交換留学を見据えていた。1 年の夏に短期研修をすることは長期交換留学のためにもなると海外留学室でアドバイスをいただいたため、その時期から英語学習や留学費用の準備などをしていった。

⑤海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

短期研修を 1 年の夏に行くことができたため、その土地で安く食べられる食事の種類が精神状態に思ったよりも大きな影響を及ぼすことを知ることができた。結果的にシンガポールを選んだことは正解だったと自信を持って言えるようになったのはそのアドバイスがあったからと考えている。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFLなどの受験回数などについて教えてください。

TOEFL は名大の対策講座の後に一回受験した。タイミングが合わず事前の受験ができなかったためその一回しかできていない。
英会話に関しては先輩から重要性を非常によく聞かされていたため、内定直後から十ヶ月ほど週2回30分行ってた。
現在になって考えると毎日ずっと使う英語の学習にしては短すぎると少し後悔しているが、最初に話しかける自信に繋がるのでたくさん練習できればできているほど良い。

②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

シンガポールマネジメント大学は比較的ソフトな単位条件で、テスト一発で生死が分かれるようなことはないが、グループワークが全授業にあり、大抵評価の50%を占めているので議論に参加できないと好成績を取めるのは難しい。逆に言えば個人のテストがダメダメであってもグループワークで巻き返せるので普段からやることをやっていたら落とすことはない。はず。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

授業は全て週一回3時間、90分たつと10分程度の休憩がある。
全ての授業が最大四十五人程度のセミナー方式で授業中に生徒に発言を求めるものがほとんど。生徒も非常に精力的で皆全13～15回の授業を通して最低5回程度は発言している。間違いを恐れる必要はなく、みんな結構間違っただけで訂正されているので最初の授業とかで話すことをまとめて、深呼吸して発言してみるとその後の挙手発言のハードルが下がる。おすすめ。

MKTG101 Marketing

マーケティングの基本的概念をさらう授業。名古屋大学の経済学部の授業のマーケティングと同程度の内容だが、課外ワークとして教育分野で課題を掲げる企業を挙げ、その課題に対して授業内容を使った解決策を提示するという活動があった。五人程度のグループでプレゼンテーションを20分、レポートを40～60ページほど書いて提出した。

COMM120 Intercultural Communication

異文化間でのコミュニケーションについての授業。言語によったものだけでなく非言語コミュニケーションについてや、教授の経験則に基づく余談が非常に興味深く面白かった。グループレポートの提出はなくプレゼン10分とスライド提出、中間期末テストで評価される。テスト難易度は極悪非道で毎回出されるリーディング資料の内容を全て網羅し暗記していないと満点は取れない。生徒みんなのテスト後の顔がひどかった。

COMM346 Communication strategies in the Digital Age

主に企業が顧客との間で行うコミュニケーションについての授業。ソーシャルメディアについての戦略、タブーなどの内容から自社のブランド化、次世代コミュニケーションツールの展開予想などを扱う授業。プレゼンテーションは人前に立つ方式でなく動画を提出する方式だったので緊張せずやり直しを何回もできた。個人についてはNPOを一つ選択し、そのコミュニケーション政策について成功、失敗を論じ、その理由、失敗しているなら改善策を述べるというもの。授業で習った概念を合計5つほど用いる必要があり、その内容を正しく理解できているかが主な評価点となる。Tracy 教授は犬好きで、愛犬の調子を見るためにZoomでの授業となることがあった。

COMM255 User experience and Digital product design

UI/UX についての授業。Netflix や Skype で実際に UI/UX エンジニアとして働いていた方が教鞭を取る。内容は非常に実務的で、UI がどこで失敗しているのか、User Journey の中でどこに躓いているのかなどをさまざまなサービスから学習した。実際に Figma を用いて優れたデザインの製作方法を学び、それをグループワークでの発表にも用いた。

評価方法として、グループワークで UI/UX が失敗しているサービスを選択し、その失敗を同定するとともに優れたデザインを Figma を用いて制作するというもの。この授業だけプレゼンテーションデザインの質が桁違いに高かった。個人の評価基準は中間、期末テストで難易度は非常に簡単。落とさないようにしましょう。

教授は非常に気のいい人物で、会うたびに“Hi Yusuke!!”と挨拶してくれる上に悩み相談までしてくれる。雑談も授業も面白い。非常におすすめの授業。Tamas 教授。

MGMT345 Digital Strategy in the Digital Media and Entertainment E-Commerce Ecosystem in Asia

アジアのデジタル E コマース業界の現状について学ぶ授業で、この授業は SMU-X という特別な区分の授業だった。授業は大抵 1 時間ごと 3 セクションに分かれており、最初は中国などのアジア経済大国における話題の企業の説明やその戦略について授業がおこなわれる。その後シンガポール企業の CEO や中国大企業のマネージャー（ByteDance など）ゲストスピーカーが登場し自社についての説明や近年の戦略、パンデミックをどう乗り越えたかなどさまざまなテーマについて発表してくれる。

最後の 1 時間では基本的にグループワークの時間なのだが、毎回 SMU と提携を結んだ 2 つの企業のマネージャーがくる。グループごとにどちらの企業が良いかを選択し、その企業が抱えるデジタル戦略についての解決案を提示する。他の授業のグループワークと異なる点は、実際にマネージャーに企業の内部事情やこれまで行った戦略について質問する場が毎回あるということで、提案できる解決策の質が他の授業に比べて高かった。最初はちょっと面倒そうな授業受けちゃったなと後悔していたが、蓋を開けてみればこの授業が一番面白かった。

②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

基本的には発言内容を考えながら授業を受けていた。これは留学先の授業だけでなく日本の授業でも言えることだが、質問内容を探るように授業を受けると確実に内容を理解しようと脳が働くので内容を理解しやすい。また SMU は基本授業参加で 10% 程度の評価を得られるので発言は必須とも言える。

わからないところを“こういう理解であってますか？”という内容でも良いので発言するようにしていた。

③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

3 時間授業となると後半に集中力が途切れがちになるので 10 分休憩時にコーヒーと甘いものを毎回買いに行っていた。その際に好きな音楽を聴くとリフレッシュできてよかった。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

SMU はシティエリアの中心街にある大学で、建物が五、六個ありそれが地下や橋でつながっている。道路は常に交通量が多く、道ゆく人も大学生だけではなく。

2000 年創設の新しい大学なので建物は全て綺麗で新しく、設備も整っていたがシティセントラルという地価が高い立地のせいかキャンパス自体は非常に狭いものだった。

生徒はみんな教室にいるか地下で何か PC を開いて何かするかという雰囲気だった。

② ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

学内ネットワークは非常に強力で、どこにいてもインターネットに接続できた。一度 SMU ネットワークにログインできなくなることがあったが、eduroam に接続できたので問題はなかった。基本的に学内どこでも机と椅子があり、カードをかざしてエリアに入場すると静かな自習スペースがあった。図書館だけでなく大学地下道などにもある。また学内にテナントがいくつかあり、Kofu というフードコートやタピオカミルクティーの店なども学内だけで完結するが、SMU の魅力は学外も徒歩圏内でさまざまなレストランやホーカーに足を伸ばせるところであると言える。

③ 留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

バンド CCA (大学公認サークルのようなもの) に入り、ライブの練習として毎週 3 回程度大学地下のスタジオで練習をしていた。一年を通して固定のメンバーができたため、授業のように四ヶ月で疎遠になってしまう友人と比べて深い友情を育むことができた。最初は友達の発言で何を言ったかわからないこともあったが、とりあえず音楽でコミュニケーションが取れたので助かった。
1 年を通してサークルのライブイベントや大学創立祭での巨大ステージなどで 3 回ほどライブを行うことができた。

④ 余暇の過ごし方 (授業後や長期休暇など) について教えてください。

授業後はバンド練習があればそのまま大学に残り、なかったら帰宅してソーシャルバッテリーの充電をしていた。内向的な性格なため常に友達を連れて外出するなどはできなかったが、ルームメイトと近所のラーメン屋さんにご飯を食べに行ったり、バンドメンバーに誘われて晩御飯を食べに行ったり、一人でシンガポール探検と称して謎の駅から適当に自転車走らせたりしていた。またシンガポールはアジアのハブとも称され、日本からヨーロッパなどに行く際にシンガポールで乗り継ぎを行う旅行者も多い。友人が何度か乗り継ぎで訪ねてくれた際は一緒にシンガポール観光などをした。
シンガポールは格安で東南アジア諸国を旅行できるため海外旅行も 3 度した。
友人とタイで 2 泊 5 日の夜行列車の旅や、バンドメイトとバスでマレーシア旅行をしたり、一人でインドネシア散財旅行をした。

E. 健康管理、保険、予防接種など

① 健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

ホーカーのご飯は五百円程度で安いですが、基本的に野菜に乏しいため朝ごはんはブロッコリーを毎朝入れたり、積極的に野菜を摂取するようにしていた。渡航時期がまだコロナ禍だったためマスクは最初していたが、到着直後シンガポール探検や建国記念日などのイベントに毎日参加していたためコロナに罹ってしまった。体力は落とさないようにしたほうがいい。

② 留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

初回授業を受けているうちに寒気が止まらなくなり、関節痛がしたため授業後に保険の資料を見て提携病院にかかった。当時検査では陰性だったが、喉の腫れや発熱に対する対症療法薬を出してもらい、隔離ホテルで一週間ほど療養した。医療費は保険の資料を見せると無料だった。

③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

はい（種類：新型コロナウイルス予防接種）

いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> 下宿 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> その他（ホテル・ホステル）
何人部屋	（1～10）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

住居について

基本的に湿度が常に高いので長期間エアコンをつけられない（旅行など）場合は窓を開けていくかエアコンつけっぱなしにして除湿しないと部屋がカビだらけになるので注意。大変でした。

最初のホステル

十人ほどの部屋のカプセルホテル。荷物をロッカーにしまうのだがちょっとした外出の時にベッド上に置いている荷物は無防備になるので注意が必要。部屋では基本的に音を立ててはいけないが、たまに大音量で動画を見てわははと笑っているおじさんなども出沒するため注意。

9～12月のコンドミニアム

大学が交換留学生用の寮を用意していないことと、大学が薦めする学生ホステルの抽選に漏れたため、少し中心街から離れた居住エリアにあったコンドミニアムを Facebook で家主と直接交渉し契約。同じく SMU に留学し、学生ホステルの抽選に漏れたカナダ人の友人と一緒に住んでいた。一人部屋だが広さは3畳もなくベッドとテーブル、ドアの稼働スペースだけで床が埋まるほど狭かったがリビングルーム、ジム、プールなどの設備が付いており新しい建物であったが家賃が13万円。シンガポールでは一般的な値段だが私にとっては高額だった。

基本的に一人部屋であるためマナーなどで気にすることは少ないが、ルームシェアであることに変わりはないため大きな音を出す行為、友人を招くといった行為は許可を得てからするように。家主によって Visitor OK, Light Cooking OK など詳しいルールが設定されているためそれを守らなければいけない。いいところではあったが狭過ぎたことと家主が1月から値上げをして15万円弱にすると宣言したため引っ越しをした。

1～4月の学生ホステル

新しく家探しをしようにも六ヶ月に満たない短期滞在を許す家主が全く見つからず、結局大学が勧めていた学生ホステルに移住した。自室は4倍程度広くなり、ルームメイトも一人だけの過ごしやすい場所で、大学までも2駅という好立地であったが設備が非常に古く故障も頻発する場所であった。家賃は15万円だった。ルームメイトは日本人だったためお互いに尊重し合い率先して共有スペースの掃除をするなど過ごしやすかった。注意点としてはルームキーを部屋に忘れると解錠代として千円とられることくらいで、ルームメイトが入居後すぐに帰国してからは実質一人暮らしだった。

いろいろな国の人が入居しているため深夜に電話していたりどんちゃん騒ぎする部屋もあったが、なんだかんだ部屋のエアコンの方がうるさい程度だったのでよし。

5月のホステル

最後に滞在したホステルだが最初のホステルと比べて民度も良くサービスも良かった、シンガポールに短期滞在するなら非常にお薦め。Dream Lodge

食生活について

どこのホーカーに行っても大体美味しいものが食べられる。一人前なら最低 350 円から 1000 円程度で OK。私は留学後半マックのマックスパイシー（日本にはないメニュー）にハマりまくって毎日二食程度食べていた。アプリの Welcome Deal で 900 円のセットが 500 円で食べられる上に三ヶ月ほどずっと使える上アカウント再作成すればまた復活するのでお薦め。マヨ追加レタス多めにすると美味しい。

服装について

年中 T シャツでよし！
半ズボンでよし！
みんなそう！

会話でマナーを意識するのは日本との違いが多かった。現在の収入を聞かれたり。ご飯を残したりする行為は日本ではマナー違反とされる場合が多いが海外では違うのでその価値観を押し付けないようにしていた。いただきますと言った際“なにそれ？”と聞かれれば答えるし自分の食事を残す必要はないが価値観の押し付けは不健全であると念頭に置かなければならない。

安全面についてはシンガポール国内においては日本より治安の良い国とも言えるため特に気にしたことはないが、終電を逃すとバスやタクシーで帰宅するハメになるため遅くまで遊んでいると面倒。狂犬病などの疫病は怖かったため犬猫リスなど動物は避けるようにしていた。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

長ズボンを 3 着持っていったがあまり使わなかった。

日本食なども一応入れていたがドンキホーテがあるくらいなのでシンガポール国内で買うことができた。ただ物価はシンガポールの方が高いため、スペースがあるなら入れていくと良いかもしれない。

サンダルは室内履きのつもりで持参したが、サンダルで外出することも多かったためきちんとしたものを持っていくと良い

T シャツはたくさんあると良い

海外旅行に行くのであればリュックは大きいものが多い。私は向こうで機内持ち込み最大サイズを購入した。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

特にないが、滞在中に国内で行われているイベントなどを上げてくれている人が Twitter にいた。<https://twitter.com/studysingapore>

また、美味しいホーカーフードをまとめた Facebook グループも参考にした
<https://www.facebook.com/groups/2773435079585801/>

G. 留学費用について

- ①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

家賃が高い国はおすすめしないです。毎月メンタルがやられていました。

②奨学金は受給していましたか。

はい (奨学金名: 支給額: 円)

いいえ

③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	20万円	
娯楽	30万円	旅行など
食費	50万円	
住居費	160万円	高すぎ、、、NTUやNUSなら寮あるので二食つき月8万円程度らしい、
その他	50万円	
合計	310万円	

H.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路(進学、就職、その他)について教えてください。

進学

就職

その他()

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対する考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

英語が得意という状態から映画が話せる！と自信を持って言える状態になったため、海外駐在や海外就職も視野に入るようになった。
現在は個人的に音楽活動を英語で行う準備をしている。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

I.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

友達に会いたい。
人生の何か大きな目標が終わった感じがしている。
バンドメンバーがしてくれたお別れ会とサークルメンバーがたくさん空港まで見送りに来てくれたこと。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

海外に友達ができた。彼らが何を考え、何を信じ、何を間違えているのかを理解することができた。今まで外国人に対して抱いていた幻想がなくなり、一人の人間として理解することができるようになった。日本人も外国人もみんな一緒だと理解することができた。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

成績が悪かったのか直前の年に休学していたからか私は奨学金がもらえなかったけど、勉

強頑張って奨学金をもらうようにしよう！
英会話は日本で生活しているだけじゃ絶対に身につかないので毎日最低30分オンライン英会話しようね！！

◆自由記述欄◆

渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）を下記へ、ぜひ共有してください。報告書はウェブや印刷物として公開するため被写体の人物へ使用についてあらかじめ確認をお願いします。

↓↓↓



マリーナベイサンズ周辺での写真、花火は年越しの瞬間



大学周辺の写真

一枚目左の建物が SMU School of Business



教室の様子、ネームプレートを挿す場所がある



大学創設祭ライブのステージとメンバー、ステージに 1000 万円くらいかかってるらしい、



空港まで送りに来てくれたサークルのみんな



偽無印良品



バンドメイトでマレーシアにバスで行った時にスケートした時の写真